



森と海の自然科

“新たな発見があるかも”

2023 年9月4日

近木川河口域生き物調査の案内

先月(樫井川)に引き続き 2 回目の生き物調査です。近木川河口部は礫の混じった砂泥の浜を有し、突堤、波消しブロックも設置され、カニや貝など底生生物の生活の場になっています。様々な生き物との出会いが楽しみです。(๖)

今回も山田・児島両先生のご指導をいただきます。「樫井川と近木川で見られる生き物の共通性と相違点などに着目してもらえたらいいのでは」との助言をいただいています。また、実習生が参加されますのでよろしくお願いいたします。

(案内担当 秦・実習生担当 福嶋昭)

日 時 2023 年 9 月 28 日(木)

集 合 10 時 15 分 南海本線 貝塚駅 改札口付近

参考≪9:45 難波駅→特急サザン 11 号 和歌山市行 (5 両～8 両目は自由席で特急料金不要)→

10:07 岸和田駅のりかえ 10:09 岸和田駅(急行 関空行)→10:12 貝塚駅 ≫

持ち物 弁当 飲み物 濡れてもいい履物(サンダルは良くない) タオル ルーペ 雨具等

熊手 スコップ ヘラなどお持ちであれば持参してください。

同定用資料として

- ① 森と海の自然科「近木川・男里川生き物調査一覧」←福嶋昭治さんがまとめてくださった資料
- ② 「大阪湾 男里川・近木川河口周辺に生きる貝」
- ③ 「近木川干潟再生地(汽水ワンド)の生きものたち」

行 程

10:30 水間鉄道バス(二色の浜緑地公園行)に乗車 → 10:40「市民の森」で下車 → 10:45 市民の森芝生広場

10:45 芝生広場で代表挨拶 スケジュール説明 実習生の紹介

↓ 徒歩で移動 550m

近木川河口付近の湾岸線陸橋下 ここが荷物置場や同定場所となる。(トイレは海水浴場側 徒歩 3 分)

靴の履きかえ等作業の準備 採取用具(熊手、バット、バケツなど)の用意

先生方から採取方法のアドバイスをいただく。

11:30 生き物採取。磯、干潟、消波ブロック等 (干潮時刻 12:01 頃)

採取した生き物はバットなどに分類して保管。

12:30 昼食

13:00 同定作業

┌	◎巻貝・・・ C グループ		
	◎巻貝以外の貝(二枚貝 ヒザラガイ ツノガイ等)・・・ A グループ		
	◎貝以外(甲殻類 棘皮類 魚等)・・・ B グループ		

名札を作成し表示 必要に応じて写真撮影

14:00 山田先生(甲殻類)、児島先生(貝類)に同定と解説をしていただく。

記録用紙に採取した生き物名記入 グループごとに成果発表

15:00 山田先生、児島先生から総評をいただく。

片付け作業 (収集した生き物を河口域へ戻し 収集用具を洗浄)

15:30 終了挨拶 実習生からの感想 連絡事項伝達

市民の森へ戻る。 自然遊学館前で解散

*バス停(市民の森)時刻表 貝塚駅行 15 時 51 分、16 時 18 分、37 分、51 分

◎ 森海備品の熊手・バット・バケツなど、持ち帰っている方は当日持参して下さい。

* 天気予報で活動予定時間中の降水確率が 50%以上の時は中止とします。前日にメールでお知らせします。